

# 北部病院だより 第122号(2018.8)

## Showa University Northern Yokohama Hospital

- 【巻頭言】 事務部長就任のご挨拶
- 【TOPICS】 がんサロンのご案内
- 【TOPICS】 研修医相談会
- 【医師の配属・異動・退職】
- 【TOPICS】 七夕飾りを行いました
- 【TOPICS】 モーニングセミナー
- 【患者さんからのご意見・ご要望】
- 【診療統計】
- 【TOPICS】 ロビーコンサートのご案内
- 【編集後記】



昭和大学  
横浜市北部病院

90<sup>th</sup>  
SHOWA University  
至誠一貫 Since 1928

## 巻頭言 事務部長就任のご挨拶

このたび、2018年4月1日付けで田口事務部長の後任として、昭和大学横浜市北部病院事務部長職を拝命いたしました。佐藤強と申します。今から30数年前、私は、昭和大学藤が丘病院に入職いたしました。その当時の上司は、「横浜市の港北区（現在都筑区、平成6年港北区と緑区を再編し、青葉区と現在都筑区を新設）の地域に昭和大学附属の病院を開院するぞ」と話していました。

その後、昭和63年に昭和大学藤が丘病院附属港北クリニックを開院いたしました。残念ながら平成5年には閉院しました。当時私は、昭和大学藤が丘病院管理課に配属していましたので、よく昭和大学藤が丘病院から港北クリニックに物品等を搬送していました。当時いつも通る道路に皆さんがご存知のように巨大迷路「ランズボローメイズ横浜」が建っていました。私も何度か巨大迷路にチャレンジいたしました。巨大迷路だけあって、地面から数十センチ隙間が空いていましたので、子供達はショートカットも可能でした（笑）。現在、巨大迷路はありませんが、その巨大迷路が建っていた場所には横浜市の「ゆめはま2010プラン」に基づき、地域中核病院として高度で専門的な医療を提供するために昭和大学横浜市北部病院が建設されました。

さて、昭和大学横浜市北部病院は、開院から今年度は18年目を迎えるわけですが、開院当時の病院建物の設備機器や医療機器等の本格的な更新を迎える大変厳しい経営状況の時期となります。来年度は、いよいよ電子カルテシステム本体の更新を迎える予定年度となり、今年度以上に厳しい状況となることが予想されます。

昭和大学は、建学の精神であります「至誠一貫」の精神を体現し、まごころを持って国民一人ひとりの健康を守るために孜孜として全力を尽くすことを本学の使命としております。そして、その実現のために、当院の理念は、「常に心のこもる病院でありつづける」、「無事故の病院になる」、「現在のぞみうる最高の医療をおこなう」としております。

門倉光隆病院長を中心に、この使命や理念を実現すべく、昨年より医師の労働環境改善のため、変形労働時間制（シフト勤務）を導入いたしました。更にスタッフ全員が、昭和大学宣言にある「まごころと持てるかぎりの知識と技術をもって、医療を実践します」という昭和大学宣言を実現し、楽しいと思える職場環境の病院になる様に、また患者さんやそのご家族、地域近隣の皆様に当院のスタッフのまごころが実感できる病院であると評価していただけますように努力して参ります。

また、今後は皆様のご支援とご指導を賜り事務部長という重責を担ってまいりたいと存じますので、事務部職員共々よろしくお願い申し上げます。



管理課  
佐藤 強 事務部長



## TOPICS がんサロンのご案内

【がんサロンのご案内】

日時：平成30年9月20日（木）14:00～16:00

場所：当院 中央棟9階 大会議室

テーマ：がん治療と生活シリーズ

### 3. 放射線治療とは

講演者：当院 診療放射線技師 尾崎 道雄 技師



## TOPICS 研修医相談会

平成30年7月7日（土）に将来の医師臨床研修医を志す11名の学生を囲んで、研修医相談会を実施いたしました。

6月2日（土）に開催された病院見学会に引き続き、もっと当院のことを知ってもらおうと、昨年入職した研修医や豊富な指導経験を持つ上級医を招きました。

参加した学生は、自由な雰囲気の中で当院の医師臨床研修への期待や不安をぶつけ、近い未来の医師臨床研修医としての自分の姿をとることができたようです。

また、8月より研修医採用試験が行われます。試験における不安も払拭できたようです。



〈研修医相談会の様子〉

## 医師の配属・異動・退職

### 新規配属医師

【他施設から】

・根本 哲生（臨床病理診断科） 東邦大学医療センター大森病院 病理診断科から 2018年8月1日付

【学外研修戻り】

・竹原 雄介（消化器センター） 2018年8月1日付

### 異動・退職医師

【退職】

・日高 英二（消化器センター） 2018年7月31日付

・矢川 裕介（消化器センター） 2018年7月31日付

・笹沼 靖子（消化器センター） 2018年8月1日付

## TOPICS 七夕飾りを行いました

7月7日の七夕に合わせて、6月21日～7月7日の期間で七夕飾りを実施しました。

患者さんやご家族の方に、短冊に願いをこめて、たくさんの飾りつけをしていただきました。

また、7月7日は「クールアース・デー」と環境省により定められ昭和大学もこれに参加し、温室効果ガスの排出量削減および節電に努めました。



〈七夕飾り〉



〈短冊の記入台〉



## TOPICS モーニングセミナー

全職種を対象にモーニングセミナーが、下記のとおり開催されました。

- |       |              |       |                  |
|-------|--------------|-------|------------------|
| 1. 開催 | 月2回（第2・4金曜日） | 2. 時間 | 8時～8時20分         |
| 3. 対象 | 全職種          | 4. 演者 | 「平成29年度北部医学会発表者」 |



〈6/22 発表演題・全体の様子〉

〈7/13 発表演題・全体の様子〉

# 患者さんからのご意見・ご要望

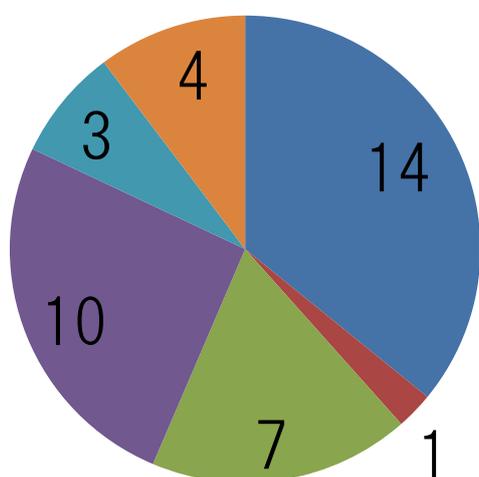
日々患者さんよりいただきましたご意見・ご要望に関しましては、病院長及び関連する部署の責任者に報告し、改善に努めております。

今までのご意見の中で多くいただいたものや最近のご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきます。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

ご意見・ご要望	回答・改善等
<p>&lt;運用・サービスについて&gt;</p> <p>会計の待ち時間が長い。</p> <p>他 6 件</p>	<p>ご迷惑をおかけし大変申し訳ありません。</p> <p>中央棟 1 階の計算窓口および地下 1 階の救急外来窓口担当者に、待ち時間が長くなる場合は声掛けを徹底するよう周知しました。</p> <p>また、計算の段階で医師からのオーダー情報や診療情報提供書作成等に時間がかかってしまうことがあります。</p> <p>早めの会計処理ができるようスタッフと連携し、改善に努めてまいります。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>
<p>&lt;環境について&gt;</p> <p>病室が非常に暑いです。</p> <p>手術のため水も飲めなく辛かったです。</p> <p>看護師さんにはよくしていただき、氷枕やアイスノンを持ってきてもらい我慢することが出来ました。</p> <p>担当医や看護師さんにはよくしていただき、室温の件がとても残念です。</p> <p>他 9 件</p>	<p>ご不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。</p> <p>昭和大学では、夏季に環境省が中心となって実施している環境対策などを目的としたクールビズ（衣服の軽装化）や地球温暖化の原因となる CO<sub>2</sub> を削減するため、冷房時の室温を 28 度にするなど昭和大学一丸となって環境対策に取り組んでおります。</p> <p>今後は季節や天候、また当日の気温や湿度に応じて臨機応変に対応させていただき、患者さんには快適に入院生活をお過ごしいただけるよう取り組んでまいります。</p> <p>ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>

## 平成30年6月 ご意見・ご要望の総計 39件



- 接遇・マナー
- 診療内容
- 運用・サービス
- 環境
- 感謝
- その他

# 診療統計

前年同月比 ( )内は1日平均

診療実日数 2017年6月(入院:30日・外来:26日)、2018年6月(入院:30日・外来:26日)

	入院患者数	外来患者数	救急搬送数	手術件数
2017年6月	18,308人(610.3人)	28,820人(1,108.5人)	419件(14.0件)	689件(31.3件)
2018年6月	17,662人(588.7人)	27,217人(1,046.8人)	503件(16.8件)	714件(34.0件)

## TOPICS ロビーコンサートのご案内



【ロビーコンサートのご案内】

日時：平成30年8月27日(月)19:00～(予定)

場所：中央棟1階 会計前ロビー

演奏者：島田 愛梨さん・梨音さん【ピアノ】



※日程及び内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。



## 編集後記

厳しい暑さが訪れてやっと夏を感じる方も多いのではないのでしょうか。今年は4年に1度の祭典、サッカーワールドカップのロシア大会が行われました。今回のワールドカップ開催地がロシアということもあり、日本で日常を過ごす人には少々過酷な戦いとなったかもしれません。ロシアと日本の時差は6時間であり、日本での視聴は深夜の時間帯になってしまったからです。スポーツ観戦を楽しむ人にとっては睡眠不足が懸念されます。睡眠不足が蓄積した状態を睡眠負債といい、次の日の体調だけでなく、生活習慣病の罹患率を上げてしまうリスクもあります。そこで、日々の生活リズムを保つことがとても重要となってきます。良い生活リズムを保つため、朝食にタンパク質をとると良いと言われています。タンパク質に含まれるトリプトファンというアミノ酸は夕方になるとメラトニンというホルモン物質に変わり、睡眠を促進する効果があるからです。サッカーに夢中になることも良いことですが、一定の生活リズムを保ち次の日の自分に最高のパスを送りましょう。

〈臨床工学室 北原 大〉



北部病院だより 第122号  
平成30年8月1日発行  
発行責任者 門倉 光隆(昭和大学横浜市北部病院長)  
編集責任者 緒方 浩顕(広報委員会 委員長)  
発行 地域中核病院 昭和大学横浜市北部病院  
〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1  
電話 045-949-7000(代表)  
URL: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHY/index.html>  
北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』  
がご覧いただけます。